

大関のこども



坂井市立大関小学校

令和5年度学校だより第10号

令和5年6月22日

HPアドレス



<http://www.ozeki.ed.jp>

実りある保護者会を目指して！

20日(火)・21日(水)と、保護者懇談会ありがとうございました。また、その際は学校に対する様々なご意見をいただきましたこと、今後の教育活動に生かしていきたいと考えております。

さて、この懇談会の目的は大きく2つあります。1つ目は、お子様の成長や課題に対して、率直に情報を共有し、お子様の健やかな成長に資するためです。子どもの頑張りや教師や親が認めるとともに、学校では分からなかった側面、家では分からなかった別の一面などをお互いに知ることで、一人ひとりの子どもを深く理解し、学校・家庭の両面から支え合っていけるようになれば素晴らしいと思います。

2つ目は、教師と保護者の信頼関係を構築することです。毎日顔を合わせたり、話をしたりする子どもたちと違って、教師と保護者はお互いにどのような人なのか、どんな考えなのかを直接的に知る機会は多くありません。懇談会は短い時間ではありますが、1対1で話ができる貴重な機会です。お互いの考えを知り、より信頼できる関係を築いていくことが、子どもの成長にもプラスになると考えます。

子どもに限らず人はいろいろな面を持っています。矛盾の生き物と言って良いと思います。特に子どもはその矛盾の振り幅が大きいものです。あるときは、とても素直で前向きですが、あるときは別人のように頑固でマイナス思考になったりします。そういった、子どもの様々な矛盾点を知っていれば教師も保護者も慌てたり間違った対応をしたりすることが少なくなるのではないのでしょうか。

つまり、そういった子どもの矛盾点や成長を教師と保護者で擦り合わせ、率直に話すことで信頼関係を築き、今後の個々の教育に生かしていくことが懇談会の目的ではないのでしょうか。そんなことを思いながら、今後も懇談会に臨んでいただくと幸いです。

最後に、人はどうしても対象の「マイナス」の面ばかりに目が向いてしまいます。ですが、意識して良い面を見つけようとする事で相手を理解し、ともに生きていけるようになります。「友だちの良いところ探し」は、昔から学級作りで使われている方法です。教師も保護者も「子どもの良いところ探し」をしながら、懇談会を進めていってほしいと願っています。



保護者の皆様も、
一人で悩まない
で！



1年生教室の掲示。涼しげな音が聞こえてきそうです。

6年生の独楽吟。素直な想いにあふれています。

